

ご存知ですか？

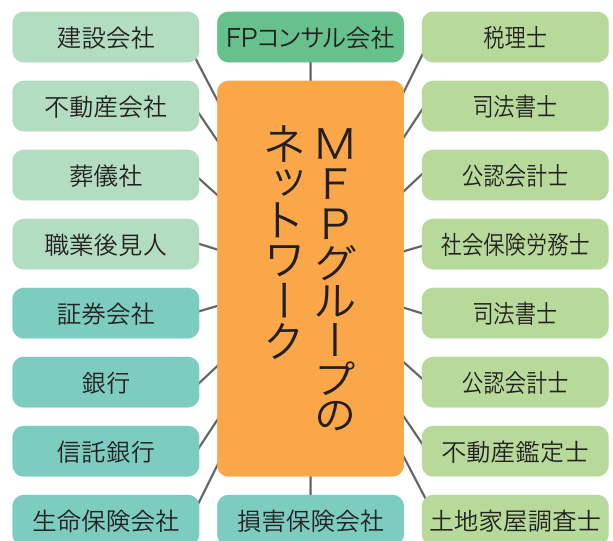
老後の人生計画を

一括サポートしてくれる、

シニア世代の新しいサービス。

シニアライフプランニング/MFPコンサルティングファーム株式会社

シニア世代の暮らしには、不動産や貯蓄の管理、後見人相続のこと、施設への入居手続きなど、何かと面倒な手続きが多いものです。そのような事務的な手続きをはじめ、さまざまな問題に応じてアドバイスやサポートをしているMFPコンサルティングファーム株式会社。「シニアライフプランニング」という考えのもと、それぞれの老後の人生設計の必要性を提案しています。



さまざまな職種の専門家が集まっています。

各分野の専門家が集う頼れる集団、一人ひとりの人生計画をバックアップ。

認知症になったら？

後見人はどうする？

遺言・相続のことは？

葬儀やお墓のことは？

体も心も元気なうちに将来を設計し、より豊かな有意義な老後を送ろうという「シニアライフプランニング」。これはファイナンシャルプランナーのプロ集団・MFPコンサルティングファーム株式会社が提案しているもので、まずは財産を把握し、これからの住まいや医療、財産の運営などを計画することが大切だと言います。必要に応じてグループ内の専門家が対応し、アドバイスやサポートをしてくれます。

人生計画と同時に、葬儀やお墓といった死後の手続きや相続についても人生設計の大切な項目のひとつとし、それらを支える体制も充実。例えば、事前に相談者が葬儀や式典への要望を提出していれば、本人の死後、依頼通りにMFPグループがそれらを取りまとめ、実施してくれます。また、公的効力を持つ「公正証書遺言」の書き方や手続きなど、人生計画に関わる業務をあらゆる面からバックアップしてくれます。それぞれに異なる人生設計の実現のために、頼れる専門家集団です。

MFPコンサルティングファーム株式会社 代表取締役 鈴木健一郎氏



まずは財産の把握から

私たちは「医職住」の視点から、自宅から高齢者向けの施設への住み替えや財産の管理、さらに葬儀のごく、相続のごとき、必要な手続きへのアドバイスや代行によって、豊かなシニアライフをサポートしています。問題に直面してから行動する方が多いのが実状ですが、お元氣なうちに必要な手続きをし、管理することは「本人はもちろん、ご家族や親族の方にとっても大きな安心へとつながります。」

これからの人生を考えるうえで大切なのは「財産の把握」です。まず、現金や不動産などをまとめ、これからの運用方法を整理します。整理することで今後の財産運用が設計しやすくなり、さらに「本人の死後、問題になりがちな相続についても明確な意志を残すことができます。まずは、現状を把握して将来をプランニングする。MFPグループでは各専門家との連携によって、それら二連の流れをサポートさせていただきます。

必要な業務をサポートします。

老後の人生計画を立てるうえで、2000年から始まった「任意後見人制度」が注目されています。判断能力が低下した場合に家庭裁判所が決



初めの面談で、その後、お手伝いする内容を決めていきます。

ても、手続きの代行やアドバイスなどで、ご本人の意志をサポートしています。元気な今だからできることがあります。元気な時は先送りしてしまいがちな老後の人生計画ですが、まずは一度現状を把握して、将来のことを考えてみてはいかがでしょうか。

シニアライフプランニング 4つの計画で安心！

- 計画1 任意後見制度で安心
万一、認知症になった時でも安心の「任意後見制度」
- 計画2 尊厳死宣言で安心
終末期に起こりうる問題を解決する「尊厳死宣言」
- 計画3 死後の実務援助で安心
葬儀やお墓のことまで計画できる「死後の実務援助」
- 計画4 公正証書遺言で安心
不備なく確かな相続ができる「公正証書遺言」

パンフレットを巻末のハガキでご請求ください。



「シニアライフプランニング」の詳しい資料をお送りします。